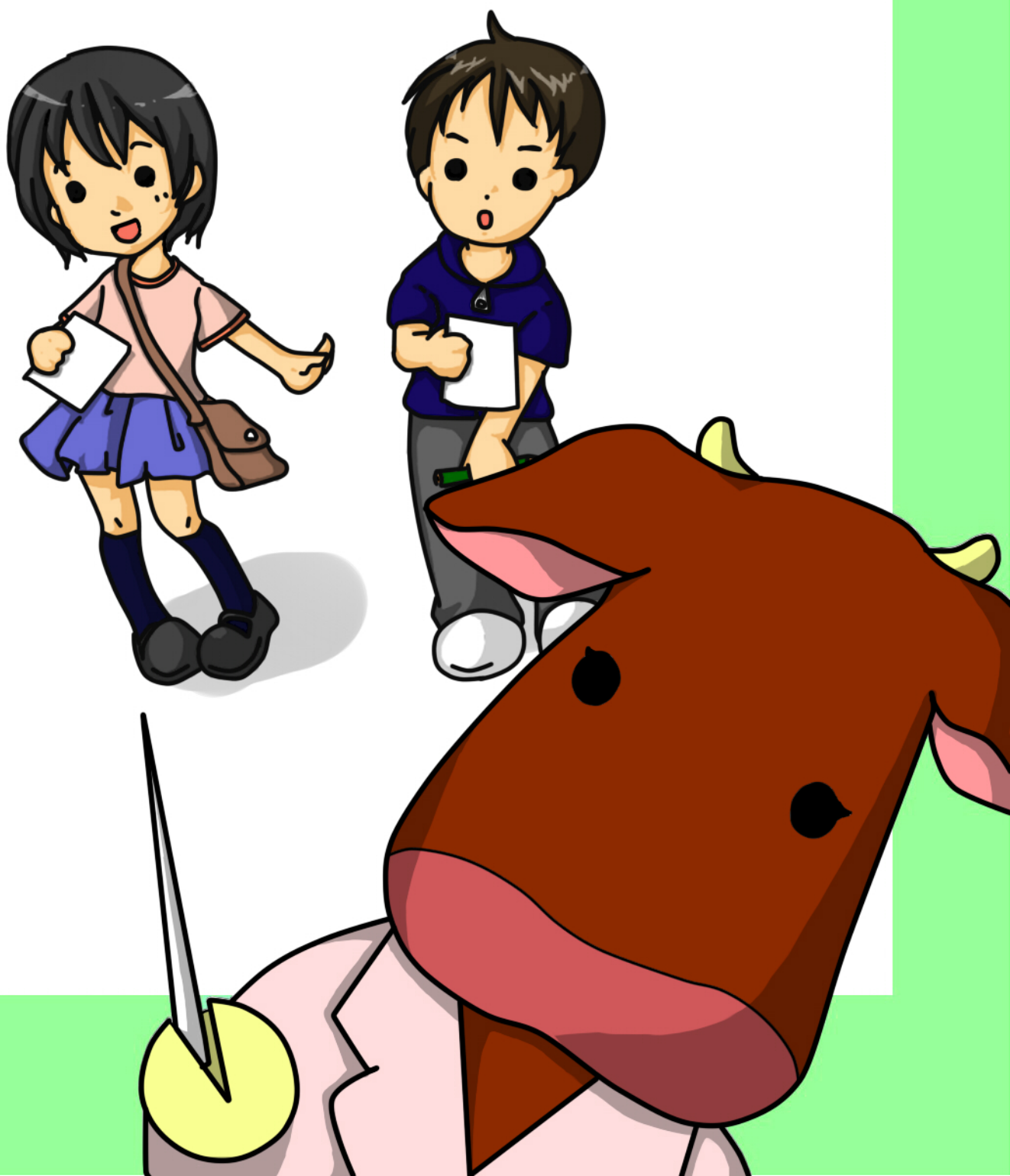


牛美先生と
学ぶ!

まつさかし ざいせい
松阪市の財政



小学5年生のしょうたろう君とすずねさんは、図書室で夏休みの自由研究について話し合っていました。

1学期に社会見学で市役所に行った2人は、松阪市のしていることや、お金の使い方について調べることにしました。でも、どうやって調べたらいいかが分かりません。

2人で悩んでいると、どこからどう見てもあやしい、白衣を着た牛が現れました。牛美と名のった牛は「私が教えてあげる！」と言います。

見知らぬ牛を前に、2人は悩みましたが、先生にも一緒にいてもらうことにして、いろいろと質問をすることにしました。



牛美先生



しょうたろう君

すずねさん

牛美先生からの 授業に当たっての注意

●松阪市の収入や支出は3種類の会計（おさいふ）に分けて整理されているんだ。

それぞれの会計で平成23年度に収入・支出された金額は以下の通りだよ。

	いっぽんかいけい 一般会計	とくべつかいけい 特別会計	きぎょうかいけい 企業会計
さいにゅう (しゅうにゅう) 歳入 (収入)	596億7349万1千円	487億3335万7千円	190億3365万8千円
さいしゅつ (ししゅつ) 歳出 (支出)	584億5563万7千円	475億7761万8千円	213億6727万5千円

(千円単位に四捨五入しています)

それぞれ大切な仕事をしているんだけど、今回は**一般会計**にしばらくお話しするね。

●今から財政の入門として市の仕事や財政についてのおおまかなところをお伝えするね！

細かいところまではカバーしきれないと思うから、興味を持ったところはぜひ調べてみてね。

松阪市のホームページにもいろいろな情報をのせているけど、ちょっとむずかしいかもしれないな。分からないことがあったら、市役所の財務課（ざいむか）というところに電話をかけると、いろいろ教えてくれると思うよ。



●牛美先生

松阪市の財政についてとても詳しい牛。

市の職員（しょくいん）ではないが、松阪市のホームページを見て1日中財政のことについて考えている。（のっていない情報は市役所に問い合わせて手に入れたりもする。）

生まれも育ちも松阪市だが、黒毛ではなく、松阪牛ではない。実は牛の中のエリート、松阪牛へのあこがれを持っている。



●すずねちゃん・しょうたろう君

松阪市立の小学校に通う小学5年生。

今は夏休み中で、自由研究を考えているところ。

すずねちゃんの家は商店街でお店をしていて、お金のことに興味がある。

しょうたろう君は絵を描いたり写真をとることが大好き。むずかしいお話はちょっと苦手。



松阪市のお金はどんなお金？

私のうちはお店をしていて、お客さんに何か買ってもらってお金をもっているんだけど、市も何かを売っているの？



市は、市民から**税金(ぜいきん)**をもらっているんだよ。働いている人のお給料などに応じてかかる市民税(しみんぜい)がその代表だね。

そのほかに国や県からもらったお金もあるんだけど、それももともとは税金なんだよ。

商品やサービスに対してお金をもらっているのではなく、公共のために使うお金を、法律(ほうりつ)で決まっているだけ市や県や国に納めてもらっているんだ。税金のほかにも収入はあるんだけど、ほとんどは税金と言えるだろうね。

みんなから集めたお金でいろんなことをしているんだね。私やお父さん、お母さんから集めたお金なら、大切に使ってほしいな。



ほとんどって言われてもよくわからないよ。ぼくたち松阪に住んでいるみんなから集めたお金はどれくらいあるの？

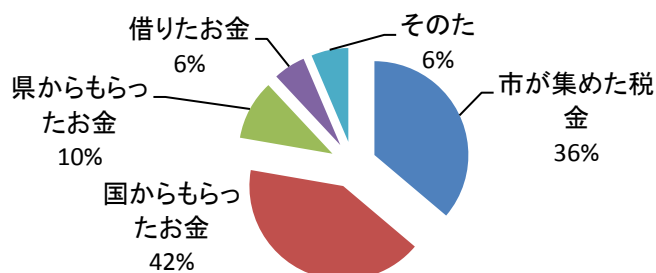


それは少しむずかしい質問だね。松阪市の人をはらっていても、市に納めているお金じゃない税金もあるからね。たとえば、お買い物するときにかかる消費税(しょうひぜい)は国に納めている税金なんだ。

やっぱりよくわからないな。ぜいきんっていう同じ名前なのに、それぞれ違うところが集めているの？



そうなんだよ。税金にもいろいろとあるから説明はむずかしいんだけど、88%くらいは何かの税金がもとで、6%くらいが将来税金を使って返す借りたお金なの。みんながきちんと税金をはらってくれるから、市はいろいろなことができるんだよ！



平成23年度（2011年度）の松阪市の収入（しゅうにゅう）の結果です。ほとんどが税金ですが、それ以外の分があること、知っていましたか？

市は国や県からお金がもらえるの？

市は国や県からお金をもらっているんだ。なんだか得してるね！



国や県からもらっているお金にもいろいろな種類があるんだよ。

国や県の仕事を市で引き受けていることに対してもらう委託金(いたくきん)もあるし、法律で「国や県が集めた税金のうちのこれだけは市に対して渡します」と決まっているものもあるんだ。

ふうん。じゃあ、お隣の市も同じくらいもらっているの？



市がどんなことをしているかとか、他にどんな収入があるかとか、いろいろなことが関係しているから、もらっている金額は市や町によって違うよ。

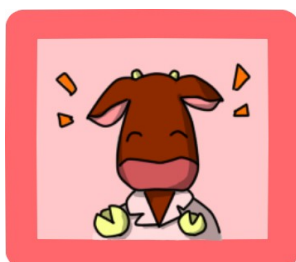
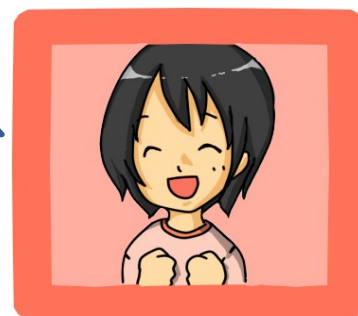
じゃあたくさんもらえるように国や県に
言っちゃえば、やっぱり得するじゃん！



とんでもない！ 国や県からのお金もも
ともとは税金だから、決まりに従って正直
に使わないといけないんだよ。

そもそもそんなこと考えちゃいけないん
だけど、嘘をついてたくさんもらいすぎて
いないか、チェックする人や組織もある
んだ。

うんうん。私も本を買うってもらったお
金でおかしを買ったら、お母さんにすぐ
ばれて、ものすごく怒られたもの。正直
が一番だよ。



そうそう。市も「学校のために使いま
す」と言ってもらったお金を、他のことな
んかに使っちゃいけないし、もし使ってし
まったとしたらみんなから怒られるだろ
うね。

何よりも、そういうことをすると信用
(しんよう)してもらえなくなるから、市で
は絶対にそういうことはしないんだ。し
ょうたろう君も、ごまかしておこづかいも
らったりしちゃダメだよ。

借金時計って何？

この前お母さんと市役所に行ったとき、借金時計(しゃっきんどけい)っていうのがあったけど、あれは何？



あれは松阪市が今どれくらい借金をしていて、4月1日から3月31日まででどれだけ増えたり減ったりする予定か1秒ごとに表示しているものなんだよ。

市の借金は金額が大きくて、何億っていう単位で増減するんだけど、そのままだとイメージしにくいよね。



億？去年算数の授業で勉強したよ！でも、教科書以外でそんな数字、見たことないなあ。



たとえば今年は15億円借金が減って512億円になる予定です、って言われるより、1秒に49円ずつ減っていく借金時計を見るほうが、身近に感じられるし分かりやすい。

そういうわかりやすいものを置いたほうが、みんなに興味を持ってもらえるかなって期待して置いているんだよ。



※詳しくは2ページ後で！

松阪市はそんなに借金があるの？ 借金するのってよくないことでしょう？



そうだね。借金をすることはよくないって思うかもしれないけど、市が借りる借金には理由があるんだよ。

市が建てる建物や施設は長い間使うものが多いで、とてもお金がかかるんだ。建てる時にだけお金がかかると、そのときだけ負担が大きくて不公平だから借金の返済を通して平等に負担するようにしているんだよ。

負担が大きってどういうこと？ どうせ払わなきゃいけないお金なんだから、いつ払っても同じだよな。



建ててから30年使える建物を、使い始める前年のお金だけで払うと、その年だけ他のことに使えるお金が減ってしまうよね。その年より後に引っ越してきた人は大きな負担なしで使いちゃう。

借金をしてそれを毎年返していくことで、使う人が平等に負担することになるんだよ。

詳しくは次のページで！

借金時計の仕組み

※2012年10月17日に予定している数

2012年4月1日時点の借金の残額
52,735,729 千円 (527億3572万9千円)



2013年3月31日時点の借金の残額みこみ
51,204,836 千円 (512億0483万6千円)

この1年間で約15億3089万3千円借金が減る予定です。
1秒平均では約49円減る計算になります。

$$\frac{1,530,893,000}{365(\text{日}) \times 24(\text{時間}) \times 60(\text{分}) \times 60(\text{秒})} \div 49\text{円}$$

借金時計は、1秒平均でどれくらい増えたり減ったりするかを表示しているものです。下の写真のようなデジタルの表示が1秒ごとに変わります。

実際の借金は1秒ごとにかわるものではありませんが、1年間の平均で考えるとどのように変化するかを表示しています。



3秒後



2012年10月17日昼に撮影（さつえい）した市役所前の借金時計
1秒ごとに約49円減って、3秒間で約145円減っています。

ホームページにも借金時計をのせています。ぜひ見てみてね！

松阪市 Matsuyaka City

文字サイズ 標準 大 最大

サイトマップ 音声読み上げ

English | 中文 | Portuguese | Tagalog

松阪市へのお問い合わせ

借金時計

松阪市の借金時計

松阪市の市債(借金)の残高は

2013 年 8 月 21 日 13 時 41 分 51 秒 現在

1159 億 165 万 5754 円 47 銭 です。

2種類の表示ができます。表示したい項目の○をクリックして選択して下さい。

☐ 一般会計

☒ 全会計 = 一般会計 + 特別会計 + 企業会計

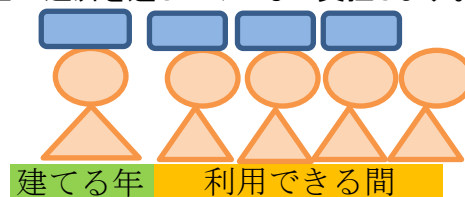
借金をする理由

大きな負担

負担なし



借金をせずに建設をする年の負担だけで建てるようなイメージに。
借金の返済を通してみんなで負担します。



市の施設を使う人が、みんなでその費用を負担するために借金をしています。もちろん、ほとんどの借金には利息が発生します。将来返していける額か、利息分も計算に含めて計画的に借りていく必要があります。

市役所って何をしているの？

松阪市は、みんなから集めたお金で何をやっているの？



本当にいろいろなことをしているから、全部を説明することはできないなあ。

たとえば2人が通っている**小学校**も市が建てて、管理しているし、**幼稚園**や**保育園**もそうだね。そこまで通う道路も、県や国の道以外はほとんど**市がつくって管理している道**だし、放課後に遊ぶ**公園**もきっと市のものだね。あと、**交通安全**や**防災**にも市は関わっているんだよ。

わあ、すごい！私がいつも行くところのほとんどが市のものなんだね。



あることが当たり前すぎて気がつかないかも知れないんだけど、実はみんなの生活を支える大切な仕事をしているんだ。

へえ。でも、道も学校ももう全部あるものだから、そんなにお金はかからないんじゃないの？



そんなことはないよ。建物も道も古くなれば修理が必要だし、台風なんかで壊れたら直さなくちゃいけない。それに、まだまだつくらなくちゃいけないものもたくさんあるんだ。あと、建物を建てたり管理するだけが市の仕事じゃないんだよ。

でも、それ以外のことにそんなにお金かかるのかな？市役所の人のお給料になってるんじゃないの？



お給料にももちろん使われているけど、それ以外のことの方が多いよ。たとえば、市のお金の使い方の中で一番多いのは子ども・お年より・障がい者・生活に困っている人などに対する支援に直接使われているお金なんだよ。

市はいろいろなことをしているから全部は無理だけど、なるべくたくさんどんなことをしているか見てみよう。

わたしたちの小学校も？

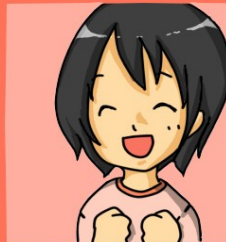
わたしたちの**小学校**も市が作ったの？そういえば、【市立】ってついてるね。



そうだね。小学校の建物だけじゃなく、みんなが使っている机やイス、いろいろな道具も、市がそろえているの。先生のお給料は市からではなく県から出ているんだけどね。

2人はようち園や保育園に通っていたの？

私はようち園、しょうたろう君は保育園に通っていたよ。そういえば、それにも市立ってついてた気がする。



ようち園、保育園、小中学校のうち、市立とつくものは市がやっているものだよ。私立(しりつ、またはわたくしりつ)とつくものはそうじゃないんだ。

税金で学校やようち園を建てて、みんなが同じように勉強できるようにしているんだよ。

学校やようち園って...保育園は違うの？



学校やようち園は**教育**に分類されて、保育園は**福祉(ふくし)**に分類されるんだ。

保育園も市が建てているんだけど、昼間家に人がいないとか、その子のことをみられる人がいない子が通うことを目的としているから学校とは分けて考えるんだ。

同じ子どもが通うところでも、目的が違々と違う分野に使われているお金だって考えるんだよ。

ええ、めんどくさい。なんでそんな風にややこしく考えるの？



どんなことにどれだけお金を使う予定か考えたり、その年が終わってからどんなことに使ったか振り返るためには必要なことなんだよ。

松阪市がどんな目的にどれだけお金を使っているかは後でお話するけど、他にどんなことをしているかもう少し見てみようか。

道、街灯、公園、文化、健康…

学校以外にもわたしたちのまわりに市のものがあるの？



最初にも言ったけど、市道、公園はみんなのまわりにあるよね。それらをつくることはもちろん、**みんなが安全に使えるようにしておく**ことも市の仕事なんだよ。たとえば、使ってみて危ないと感じるところには歩道やガードレールなどをつけたり、壊れたところがあったら直したり。



そうね。車とぶつかりそうな道やボロボロの道はこわいもの。安心して使えるようにしてくれてるのね。



道を安全に使えるように、という意味では、**交通安全**の呼びかけや教室なんかも市はやっているよ。警察の人と協力して道に立ったり、交通安全教室を開いたりしているんだ。

どんなに道がきれいで歩道があっても通る人や車が自分勝手だと危ないよね。



家を出てから帰るまで、ずっと市のお仕事に関係しているんだね。他にはどんなことをしているんだい？



社会見学や遠足で阪内川スポーツ公園には行った？そういう**スポーツの施設**や**文化関係の資料・施設**を管理するのも市の仕事だよ。

ほかにはみんなが健康に暮らせるようにする仕事なんかがみんなの身近に感じられるんじゃないかな。**ごみ**を集めてしよ理する仕事や、**予防接種・健康診断**(**よぼうせつしゅ・けんこうしんだん**)を助ける仕事も生活に関係した市の仕事なんだ。



そうやって聞くと、本当にぼくたちが生きていくのに必要な仕事をしているんだって感じるね。



そうだね。ここまではみんなが身近に感じそうなことをお話してきたんだけど、次は少しみんなの生活から離れたことをお話してみようかな。

こんなところにも、市の仕事があります

ええ、身近じゃないこと？わたしたちにもわかるかなあ？



すずねちゃんのお家は商店街の中でお店をやっているの？たとえば市は商店街が元気になるための仕事や、手助けもしているの。それは商店街だけじゃなくて、農業や林業や漁業、工場なんかに対してもしていることなんだよ。

え、そうなの？そう考えると、松阪市、とか市立ってついてなくても、いろいろなところに市役所が関係しているんだね。



そうだね。市の仕事は、**市役所で働いている人が直接していることもあるけど、松阪市で働いている人・会社を助けることで、松阪市全体が良くなるようにする間接的なもの**もあるんだ。

見えにくいかもしれないけど、それも大切な仕事だよ。

え、そんなことをしているの？
でも、誰かを助けることが全体のため
になるって、よくわからないな。



いろいろなことが考えられるね。
農業などを助けることで、「松阪〇〇」っ
ていう肉とかお茶とかが全国に出て行っ
たら、**松阪市のPR**になるよね。

商店街がにぎやかになったら通ったり
買い物するみんなが楽しいでしょう。

そういうことがなかったとしても、いろい
ろな産業が元気になると、**市の収入が増
える**んだ。会社や人ががんばってかせ
いだお金の中から決まった割合を税金と
して納めてもらっているからね。収入が
増えればできることも増えるから、全体
のためになるって言えるんだよ。



何か作ったり、直したり、誰かを手助
けしたり、市役所のお仕事ってたくさん
あるんだね。



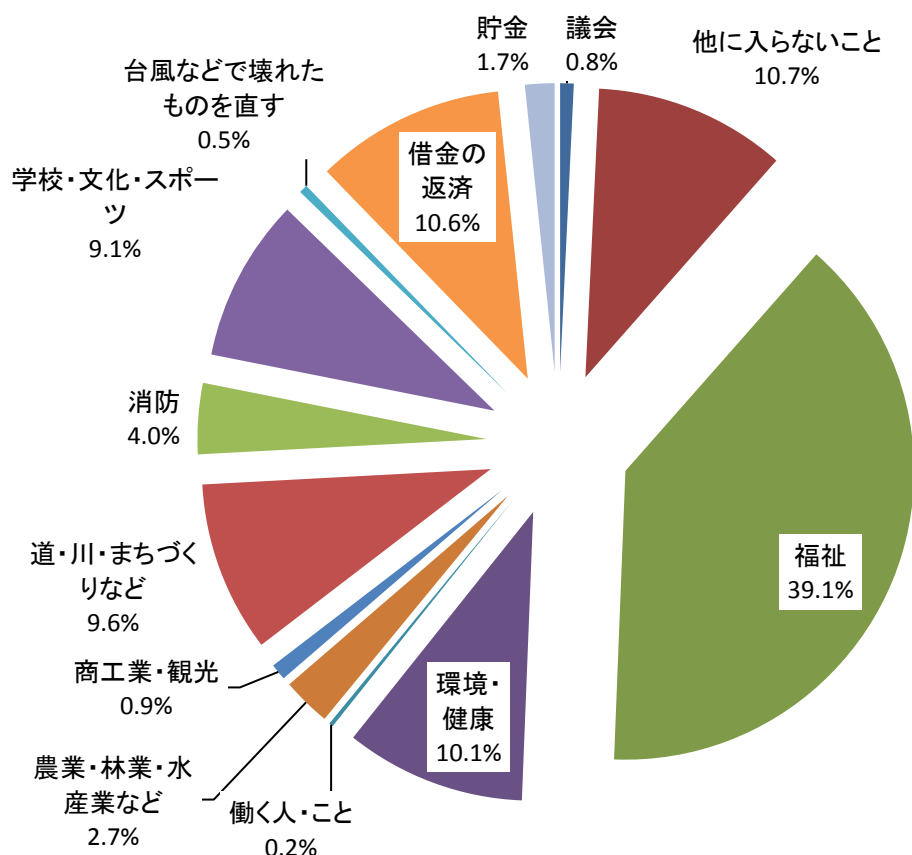
それがわかってもらえたら十分！
じゃあ、市がどんなことにどれだけお金
を使っているか見ていこう！

どんなことにどれだけお金を使っているの？



市がどんなことをしているかはお話してきたね。じゃあ、どんなことにどれだけ使っているか見てみよう！

平成23年度一般会計で使ったお金の割合



一番お金を使っているのは福祉だね。これには子ども・お年より・障がい者の方などに使われたお金が分類されるんだよ。
そんな風に、種類ごとにどんなことが分類されるか説明するね。

各種類ごとに分類される仕事

議会(0.8%)



- ・議会を開くために必要なこと

ほかに入らないこと(10.7%)



- ・市の仕事全体に関わること
- ・地域の発展に関わること
- ・防災・交通安全・人権に関わること
- ・税金にかかわること
- ・選挙、調査など

福祉(39.1%)



- ・障がい者の方へ
- ・お年寄りの方へ
- ・子どもへ（保育園はここ！）
- ・生活に困った方へ

環境・健康(10.1%)



- ・環境を調べる、守る計画をつくる
- ・健康のこと（健康診断・予防接種など）
- ・ごみ集め、しゅ理、リサイクル
- ・病院・上下水道会計への支出

働く人・こと(0.2%)



- ・仕事探しのお手伝い
- ・ワークセンター松阪

農業・林業・水産業など(2.7%)



- ・農林水産業で使うものを造り管理する
- ・農林水産業への補助

商工業・観光(0.9%)



- ・商工業発展のための仕事
- ・観光、国際交流

道・川・まちづくりなど(9.6%)



- ・道路、河川、公園、市営住宅を造り管理する
- ・まちづくりに関すること

消防(4.0%)



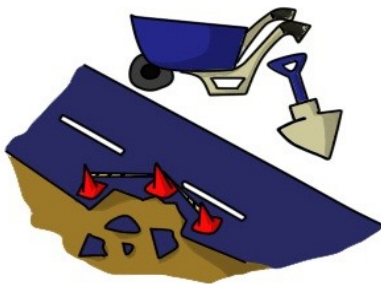
- ・消防団の活動に関すること
- ・広域消防との協力

学校・文化・スポーツ(9.1%)



- ・市立幼稚園、小中学校の管理
- ・文化の保存、振興
- ・スポーツの振興

災害で壊れたものを直す(0.5%)



- ・台風などの災害でこわれたものを直す

借金の返済(10.6%)



- ・借金の元金・利息を返す

松阪市では、上にかいたような仕事をやっているの。
こうやって種類ごとに分けると、どんなことにどれだけお金を使っているか、分かりやすいよね！

松阪市のおさいふ(3種類の会計)

• いっぱんかいけい 一般会計

これまでお話ししてきたようないろいろな仕事をしています。メインのおさいふで、このおさいふから他のおさいふにお金をうつしたりもしています。

下の2種類のおさいふについては今回お話ししませんでした、とても大切な仕事をしています。

• とくべつかいけい 特別会計

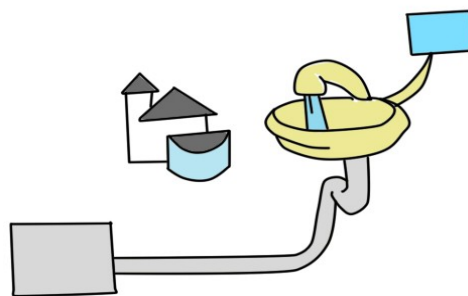
一般会計とはおさいふを分けて仕事をしています。特別会計の中には9つのおさいふがあり、それぞれ別の仕事をしています。その内容は保険、特定の地域の水道・下水道からケーブルテレビの番組作成・放映※まで、様々で



※市の行事や議会などについての番組を作成しています。

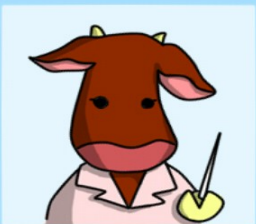
• きぎょうかいけい 企業会計

一般会計、特別会計とは別の考え方でお金の管理をしています。
水道・下水道・市民病院の3つのおさいふがこの企業会計に含まれます。



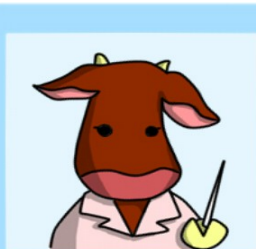
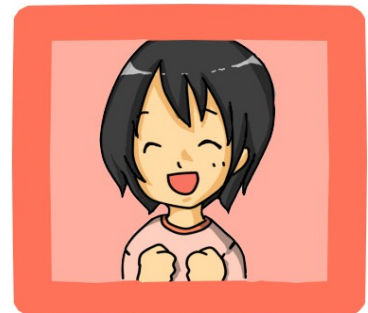
できることには限りがある

いろいろなことにお金がかかるのはわかったけど、やっぱりわたしの小学校を一番にきれいにしてほしいな。



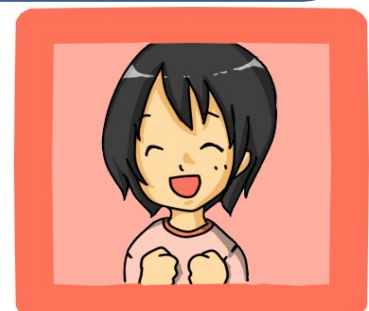
みんなそう思ってるかもしれないね。でも、そんなわけにはいかないんだよ。使えるお金には限りがあるからね。すずねちゃんには兄弟はいる？

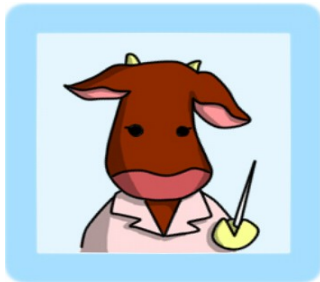
うん。お兄ちゃんがいるよ。今中学校に通っているの。



お兄ちゃんとすずねちゃん、2人に使えるお金が1ヶ月に1万円あるとしようか。その中で洋服や学校で必要なもの、全部そろえなきゃいけないとしたら、どう思う？

ええ、1万円とか大きすぎてよくわからないな。でもそれだけあるならかわいいお洋服がほしい！





他のことを全然考えなくてもいいなら、そんな風に好きなことにお金を使えるよね。でも文房具をそろえたり、授業に必要なものを買ったりするほうが大切だと思わない？

あと...、たとえばお兄ちゃんの身長が急にのびて服が入らなくなったり、とても古くてやぶれそうだったり、転んでやぶってしまったら、自分の服の方が先にほしいとは思わないよね。

そんなこと絶対思わないよ！お兄ちゃんのお洋服を早く買ってあげなくちゃ。



そうだよね。そんな風にどんなことが大切だったり、急いでしなくちゃいけないことを考えてお金を使っていくのは、家庭でも市でも変わらないんだ。

みんなが自分勝手にやってほしいことを言ったら、やらなくちゃいけないことができなくなるかもしれないもんね。
ぼくたちの学校は問題なく使えるから、他のことを先にしなくちゃいけないね。



借金をよく考えて

松阪市が借りる借金は、悪いものじゃないんでしょ？じゃあ、もっと借りちゃえばいいじゃない。



いやいや、きちんと理由がある借金ってだけで、借りたものは返さなきゃいけないんだ。たくさん借りたら返すのもそれだけ大変だよ？

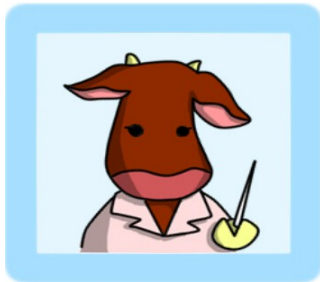
でも決められたお金の中でしかいろんなことができないって、すごくキュークツだよ。



うーん。でも返すお金が多いのもきゅうくつだと思うな。
しょうたろう君はおこづかい1ヶ月にどれくらいもらってる？

最近1000円にしてもらったよ。でも、1000円じゃ好きなことなんかできないよ。

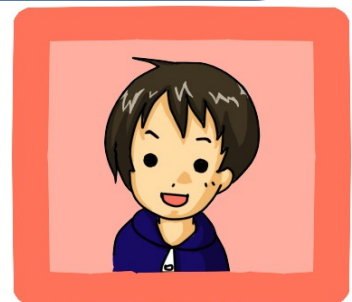




じゃあ、しょうたろう君が2000円の図鑑を買うときに、自分で500円出して、1500円はお母さんに借りたでしょう。それで、次の月から100円ずつお母さんに返す予定なんだ。

毎月1000円の中から100円ずつ返さなきゃいけないから、次の月から使えるお金は900円になっちゃうよね。

うーん月に100円ずつなら返せると思うな。どうしても困ったら貯金箱に少しはためてるし。



でも、次の月もその次の月も借りて、毎月300円返すことになったら？他のことに使えるお金がすごく減っちゃうよね。

松阪市の借金の返済は今のところ支出全体の1割くらいで収まっているけど、どんどん借金をしたら2割、3割になっちゃうかもしれない。ちゃんと返せるように、ほかのことができるように考えて借りないといけないんだよ。

公平に負担するためにする借金なのに、借りすぎちゃうと私たちが大人になったときの方がしんどくなっちゃうってことだよな。それはいやだなあ。



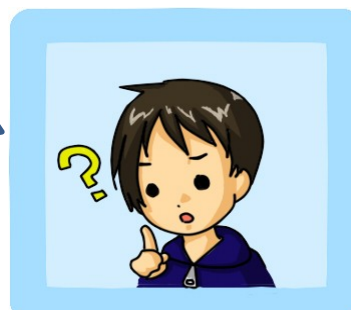
市のお金の使い方が決まるまで

すごくたくさんのことをしていて、でも、いくらでもお金が使えるわけじゃないって大変だね。
どうやってお金の使い方を決めているの？



どういことをしなくちゃいけなくって、どんなことをするべきかは、それぞれの仕事をしている人が一番知ってるよね。だから、まずは【課】っていう職場の集まりで意見をまとめて、提出するんだよ。

でも、みんなが好き勝手これがしたいって言ったら、お金が足りなくなっちゃうよね。そんなことにはならないの？



その通りだね。だから、提出されたものがすべきことなのか、今しなくちゃいけないことなのかを確かめる作業をして、松阪市としての意見をまとめるんだ。それを市長が確かめたり、議会で話し合ったりもするんだよ。

1年間のお金の使い方が決まるまでは次のページで見てみよう。

それぞれの仕事をしている課から希望・必要を伝える(要求)

市役所では、これまでお話したとおりいろいろな仕事をしています。また、その仕事にはたくさんのお金がかかります。

みんながバラバラに考えていると、市全体としてどれだけのことをしようとしているのか、どれくらいのお金がかかるのかわかりません。

そこで、お金の使い方を決めるときには収入の見込みやどのような仕事をどれくらいのお金をかけてしたいか、しなければならぬかを書いたものを全ての課が提出します。



確かめる(ヒアリング)



提出された希望などを見て、お金の使い方を調整している人たちがその内容を確認します。税金を払っている市民に対してきちんと説明できる内容か、今しなければならないことなのか質問します。内容によっては希望よりお金を削ったり、重要だと思われることについてはもっとお金をかけるようにしよう、と決まることもあります。

その中でも大切な仕事や、まったく新しい仕事をしようとするときには市長もいっしょに内容を確認します。

まとめる(予算書にする、査定)

内容を確認する作業が終わったら、それを1冊の【予算書(よさんしょ)】にまとめる作業をします。

どのような収入がある予定で、どんな仕事をする予定かが書かれているもので、この予算書にのっていないお金の使い方は、基本的にはできません。(のっていないことについて使ってよいか、許可を別にとる必要があります。)

予算書にまとめたものを市長が見て、これで良いと認めれば次は最後のステップです。



議会で決定する(可決をえる)



予算書を市長が市議会に提出し、話し合われます。お金の使い方は市役所の人や市長がまとめただけではだめで、基本的には使う前に議会で認められる必要があります。市民から選ばれた議員が認め、可決をえることで、はじめてお金を使って仕事をしていくことができます。

4月1日からお金を使う必要があるため、ここまでを前の年度中、12月頃から3月までに行っています。

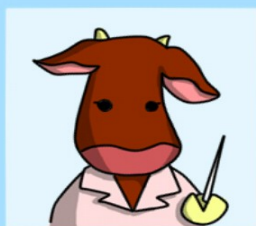
まとめ

今日は牛美先生にいろいろと教えてもらったね！ありがとう、牛美先生。



こちらこそ、最後まで聞いてくれてありがとう。むずかしい話もたくさんしてしまったけれど、少しは興味を持ってもらえたかな。

むずかしかったけど、市役所を見学しただけじゃわからない仕事のこととか、それに使うお金のこととか、はじめて知ったことばかりでおもしろかったよ。



そうだね。市役所の仕事はそれぞれとても大切だから、それが問題なくできるようにお金のことを考えるのも大切なことなんだ。

牛美先生は市役所の人じゃないのに、市役所のお金のことに興味があるの？





たしかに、直接お金を使って何かをしているのは市役所の職員だね。でも、彼らがしているのは、**松阪市が住みやすくなるように、松阪市が良くなるようにするための仕事**なの。

だから、市役所がどんな風にお金を使うかは、住んでいる人(牛)にとってもすごく大切なことなんだよ。

そうなのかなって気もするけど...でも、ぼくにはやっぱりよくわからないや。



そうだね。今はまだわからないことも多いと思うよ。でも、**市役所はみんなの生活に欠かせないことをたくさんしていて、それが税金で行われていること**だけは、覚えて帰ってね。

あとは、自由研究に向けて興味を持ったことを調べてみてくれるとうれしいな。

そうだね。わたしとしょうたろう君、別々のことを調べて、教えあいつこすると楽しいかも！
自由研究、がんばるね！



最後に

「牛美先生と学ぶ！松阪市の財政」を読んでいただいて、ありがとうございました。

少しむずかしい話をたくさんしましたが、興味をもってもらえる部分がありましたか？市役所は市民のために仕事をしています。毎日の生活から大きな事業までいろいろなことに関わっていることが少しはお伝えできたでしょうか。

本文中でもお話したとおり、その仕事をするためのお金は皆さんの税金から出ています。大切なお金なので、市民が少しでも幸せになれるよう、よく考えて使わなくてはなりません。市役所の職員も何が必要なのか、何をしたら良いのか考えながら仕事をしています。

でも、市役所の職員だけがそれを考えていれば良いわけではありません。市役所が何をするかは、市民全員に関わっています。そして、それぞれの立場で必要としていることは何なのか、一番知っているのはその立場に立っている市民です。市民にも、限られたお金の中で何をしていくべきか一緒に考えてほしいのです。

市がどのようにお金を使っているのか、また使っていくべきなのか一緒に考えていただくきっかけになればうれしいです。

また、今回は財務課という職場からみた市役所の仕事のことを書きましたが、その他にもいろいろなことが関係して、市役所の仕事は決まっています。例えば、市役所は1年よりももっと長い期間で見た計画を立てていて、それをもとに1年ごとのお金の使い方を考え、決めています。

何かわからないことがあったり、もっと知りたいと思うことがあれば、ぜひ次のページにのせている電話番号に電話をかけてください。



まつさかしそうむぶざいむかざいせいがかかり
松阪市総務部財務課財政係

〒515-8515

みえけんまつさかしとのまちばんち
三重県松阪市殿町1340番地1

TEL : 0598-53-4317

FAX : 0598-26-4030

E-mail : zai.div@city.matsusaka.mie.jp

ほんぶんちゅうぶんしょうしやくしよひと
本文中の文章やイラストは市役所の人がかきました。

ぶんしょうつかかならうえれんらくさきれんらく
文章やイラストを使いたいときは、必ず上の連絡先に連絡
して、許可をもらってください。